

## ◆樋管及び樋管周辺堤防の特別点検を実施しています

多摩川や鶴見川などに設置してある樋管等の構造物のおよそ半数は、設置後40年以上が経過しています。これらの樋管等の構造物はコンクリートで作られており、老朽化に伴って亀裂などが生じている可能性があります。また、コンクリートでできた構造物は、周辺の土でできた堤防との間に空洞を生じることがあり、洪水に対して弱点となるおそれがあります。

現在、これら樋管等の構造物の状況や、周辺の空洞化状況についての特別点検を行っています。



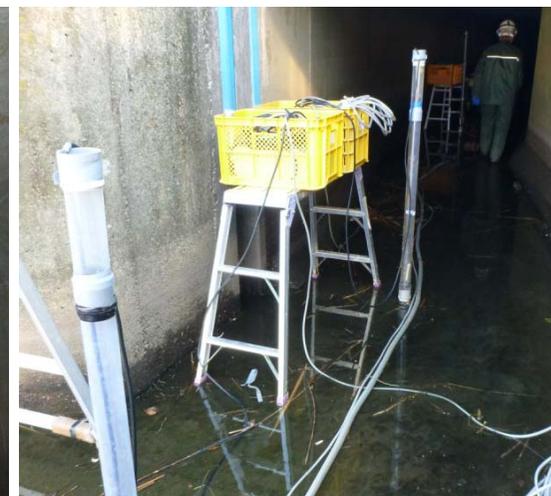
樋管



外部の変状を確認しています。



内部の変状を確認しています。



樋管の下に空洞がないか確認する通水試験をしています。